



今年度もあと一週間となりました。来週には卒業式を行います。これまで茂呂小学校のリーダーとして様々な面でがんばってきた6年生。最後まで学習・生活をしっかりとやり切り、次のステージに向かってほしいと思います。

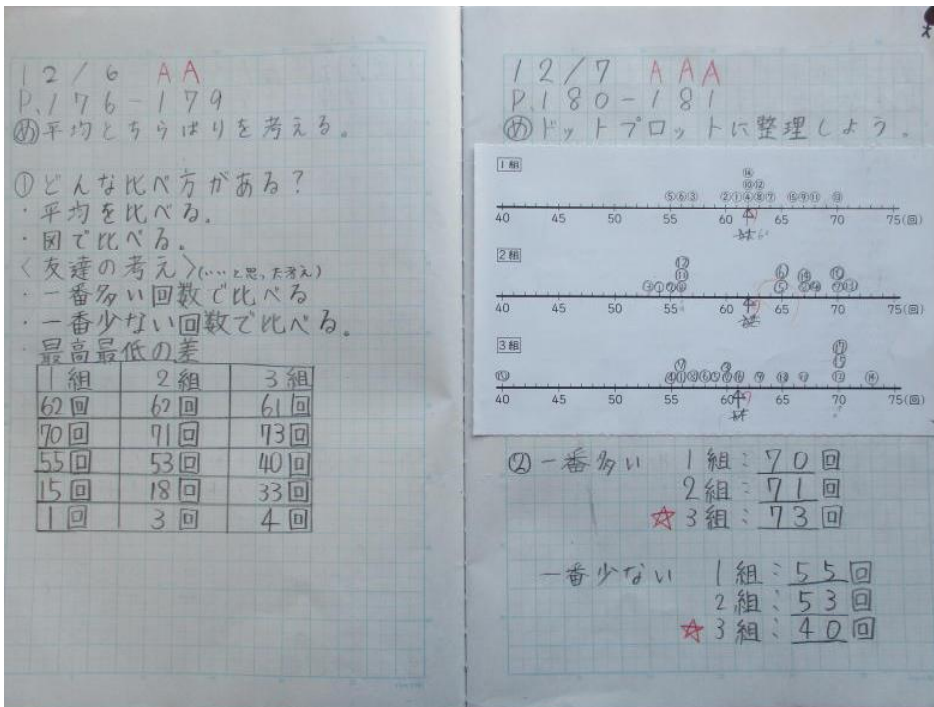
【よい習慣はよい成果を生む ～「ノートを取り、活用する力」その2（高学年編）～】

先日CRT（学力検査）の結果表を返却しました。ご家庭で確認され、家庭学習での復習に活用されていることと思います。

さて、前回の学校だより17号では、ノートの役割や効果について、3年生の実際のノートを紹介しながらお伝えしました。今回は、6年生のノートを紹介していきます。

高学年になると、子供たち自身が既に基本的な授業の流れを理解してきます。つまり、一時間の授業では、まず「めあて」をはっきりさせ、どのように学習を進めていくかの「見通し」をもった上で、「自分で考え」（「自力解決」と言います）、さらに「みんなで考え」（「集団解決」と言います）、そして、この時間に分かったことを「まとめ」、最後に「今日は何を学んだのか、どのように学んだのか」と自分の学びを「振り返る」、という「学び方」が身に付いてきます。この学び方が身に付けば、自分で学習を進めていくことが可能になり、中学校の学習にも生きていきます。

また、授業では、「まとめ」の場面で、例えば担任が「つまり、今日の学習ではどういうことが大事なのか」「まとめるとどうなるか」と子供たちに問うようにしています。先生が書いたことをそのまま写すのではなく、自分の言葉で書き表せるように思考を鍛えていきます。



左は12月6、7日、教科書P176～181、算数の時間のノートです。めあては「め」と示し、調べる場面では、自分の考えを書くと共に、友達の考えで自分がいいと思ったものを書いています。端的に分かりやすく、後で見返ししやすいように工夫もされています。そして「AA」「AAA」のように理解度や自分の学習への取り組み方を自己評価して振り返っています。

ノートの取り方も小中学生の内に基本を身に付けておけば、その後は自分なりのまとめ方を取り入れながら、オリジナルな「マイノート」を作っていくことができます。

11.13
 明治の国づくりを進めた人々
 めあて
 学習問題を作ろう。

江戸の末	明治初め
学校 寺子屋 1人1人勉強している。 物を使わなくて教えている。 着物を着ている。 ちんまり	先生が何人かに教えている。色々な物を使って教えている。 スーツ着ている。 かけがのびている。
町 何かえんそうしている人がある。 ほうし作っている人がある。 刀を持っている人がある。 かん(人か) 人が多い。うつく	人力車がある。色々な人が町に来ている。 建物が大きくなった。 刀を持っている人がいない。 馬車、ガス灯

学習問題
 たれかどのように、世の中のしくみを変えていったのでしょうか。

11.14
 めあて
 明治維新を進めた人々は、どのような思いをもっていたのでしょうか。

幕末
 1853年、浦賀にペリー来航
 ↳開国を要求

日米和親条約 鎖国×
 日米修好通商条約

生活
 薩摩藩、長州藩 <-> 外国
 (力の差) => 強い国づくり
 坂本龍馬 大久保利通
 西郷隆盛

新しい政府
 ↓
 政権を朝廷に返す
 (15代)徳川慶喜 => 旧幕府軍
 明治新政軍 <-> 旧幕府軍

明治天皇「五箇条の御誓文」

黒船の来航で、外国との力の差を感じた武士たちは新しい国づくりを進めようとした。

左は社会科ノート。
 江戸の末期と明治の初めの学校と町の様子を比較しながら、明治時代についてどんなことを学習していったらよいか、学級全体で学んでいったことが分かります。
 キーワードを基にして歴史的な事象を矢印でつないでいったりしながら、因果関係を確認している様子も分かります。

右も社会科のノートです。明治維新を進めた人々の思いについて調べていった過程がまとめられています。

社会科は事象を比較したり、事象同士のつながりを考えたりすることが大切で、それが社会科の面白さでもあります。関係がないかと思っていたことが実はつながっていた、と気付いたときの楽しさを感じてほしいです。

11.4
 めあて
 明治維新を進めた人々はどのような思いをもっていたのでしょうか。

幕末 1853年 浦賀にペリー来航
 ↳開国を要求

日米修好通商 ← 日米和親条約

物価高↑ → 生活

薩摩藩、長州藩 <-> 外国
 (力の差) ・坂本龍馬
 ・大久保利通
 ・西郷隆盛 } 新しい政府
 強い国づくり

(15代) 徳川慶喜 → 政権を朝廷に返す
 明治新政府 <-> 旧幕府軍

↓
 明治天皇「五箇条の御誓文」

黒船の来航で、外国との力の差を感じた武士たちは新しい国づくりを進めようとした。

めあて
 大久保利通はどのような国づくりを進めていったのでしょうか。

アメリカ、ヨーロッパで学んだ。
 富国強兵の国づくり
 ① 廃藩置県 → 政府が役人を任命
 ↳力をまとめた
 ② 殖産興業 → 外国から技術者を招く
 官営
 富国強兵系場
 ③ 徴兵制
 20才以上の男子、軍隊に入る義務
 ④ 地租改正
 土地の3%を現金で納める

↓
 欧米に負けない国づくり

まとめ
 欧米に負けない国づくりを目指し近代化的な工業をさかんにし、経済力と軍事力の強化に力を入れた

2/20
 ~CRT復習~
 ④式 $\frac{1}{2} \div \frac{3}{4} = \frac{1 \times 4}{2 \times 3} = \frac{2}{3}$ A. $\frac{2}{3}$ 倍

☆卒業旅行☆ P.228~
 ① 0より小さい数

①
 $\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 0 & 2\text{km} & 5\text{km} & \\ \hline \end{array}$
 $2 + 5 = 7$ A.7

②
 $\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 0 & 2 & 7 & \\ \hline \end{array}$
 $7 - 3 = 4$ A.4

③
 $\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 0 & 2 & 4 & 7 \\ \hline \end{array}$
 $6 - 4 = 2$ A.-2
 $0 - 2 = -2$

11/21(水)
 <アレテスト直し>
 ①式 $(8 + 10) \times 7 \div 2 = 126 \div 2 = 63$
 答え 63cm²

☆まちがえた原因
 (8+10)の答えを、80にして計算してしまった。

②式 $(35 + 40) \times 30 \div 2 \times 60 = 2250 \div 2 \times 60 = 67500$
 答え 67500cm²

☆原因
 1125 × 60の計算をまちがえてしまった。

テストの間違え直しもしつかりできていますね。結果に一喜一憂するより、どうして間違えたのかを自分で確認し、次はできるようにしていくことが大切です。それは、単に学力をつけるだけではなく、日頃の生活の仕方にも反映してきます。学校の授業中の学びと、家庭学習とをうまくつなげながら学習習慣を身に付けていきましょう。

【各種コンクール等での活躍】

今年度の子供たちの学校生活のめあては「自分からチャレンジ」と「あったかハート」でした。
このめあてを受け、年度の後半も、たくさんの子供たちの挑戦がありました。

表彰集会（3月14日：動画配信）では、各種大会やコンクール等で賞を受けた子供たちを紹介しました。学校だよりでは、学校を通して参加・募集したものを掲載します。

○令和5年度JA佐波伊勢崎書道コンクール

半紙の部 金賞	6年2組 平岡 杏理	条幅の部 金賞	6年2組 平岡 杏理
	5年4組 菊池 紗史		5年1組 松島愛由美
	4年4組 森 美結		4年4組 森 美結
	3年2組 山田 明空		3年3組 松島 央典
	2年5組 新山 咲南		2年4組 黒岩妃菜花
	1年1組 細木 一		1年1組 石原 芭椰

○第35回市内読書感想画コンクール

入選 6年3組 村上 琴美、4年1組 星野 芽衣子
2年5組 小林 真実、1年4組 増村 青志

○第35回読書感想画中央コンクール群馬県審査

小学校低学年の部 入選 1年4組 増村 青志

○令和5年度伊勢崎市人権啓発標語

入賞 6年1組 藤井 珀斗、5年2組 丸橋 史歩実

○令和5年度伊勢崎市人権啓発ポスター

入賞 6年4組 丸橋 弥生、4年2組 岡田 あかり

○令和5年度伊勢崎市明るい選挙啓発ポスターコンクール

入賞 6年1組 福田 葉子、2年1組 吉田 惺太

○令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール群馬県審査

佳作 6年1組 福田 葉子

○第25回伊勢崎ライオンズクラブ「善行児童生徒表彰」

6年1組 神場 柚希

○令和5年度伊勢崎市青少年善行表彰

学級委員会

育成会 6年2組 石澤 慶

龍頭舞 6年2組 阿部 基樹、6年2組 浦本 旭

6年4組 鈴木 沙季、6年4組 丸橋 弘太郎、6年4組 星野 桜兎

○第41回群馬県なわとび競技大会

1年3組 石原 朱馬 1年男子二重とび 5位

1年4組 中澤 奏人 1年男子二重とび 2位

1年4組 阿部 泰世 1年男子時間とび 1位

1年男子二重とび 4位

2年3組 倉林 理翔 2年男子時間とび 8位

2年5組 ナカミネ リュウジ 2年男子二重とび 8位

2年5組 高草木孝太郎 2年男子時間とび 4位

3年1組 加藤 晴翔 3年男子二重とび 3位

3年男子時間とび 3位